

ステッカー（ホログラム）

仕上がりサイズ／ 50mm・75mm・100mm

テンプレートファイルは **Photoshop2020形式** で保存しています

制作上の注意

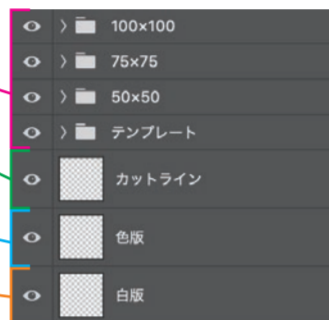
- データのサイズや解像度の数値を変更しないようご注意ください。
 - ・解像度：350dpi 以上
(解像度が低いと粗く印刷されてしまいます)
 - ・カラーモード：CMYK
- デザインは最終的に一つのレイヤーにまとめてください。
- 文字を入れた場合はラスタライズしてください。
テキストレイヤーを選択した状態で、上部メニューの「レイヤー」→「ラスタライズ」→「テキスト」をクリック
- テンプレートに「**ぬりたし**」「**仕上がりサイズ**」「**文字を収めるサイズ**」を指定しておりますので
ご確認いただき、制作をお願いします。
レイヤー順は、上から【テンプレート・カットライン・色版・白版】となっています。
順番は変更しないでください。

こちらのレイヤーは
内容の変更・削除などしないでください

カットラインはこちらのレイヤーに
いれてください

デザインはすべて
レイヤー／デザインにに入れてください

白版はこちらのレイヤーに
入れてください



線幅について

罫線は0.25pt以上の線幅を設定してください。0.25ptより細い線は印刷時にかすれてしまったり、濃度によっては消えてしまう場合があります。

塗り足し・余白について

良い例



塗り足し
(カットラインから外側に2mm)
カットラインの外側まで
伸ばしてください

余白
(カットラインから内側に2mm以上)
切れてはいけない文字や
デザインは入れない

カットライン

悪い例

塗り足しが
ない文字や図形が
ギリギリに
配置されている



仕上がりイメージ

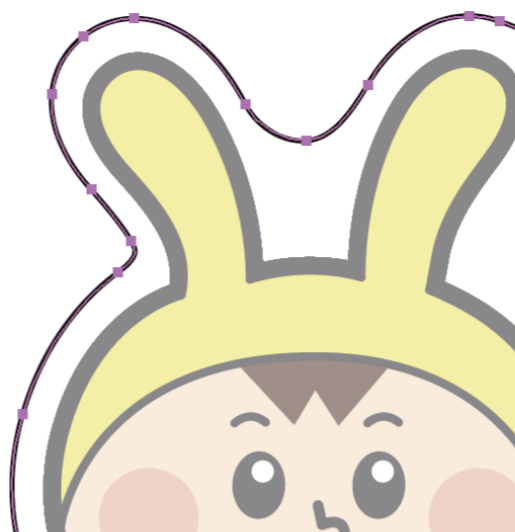


断裁のわずかなズレで文字やデザインが
切れてしまう可能性があります

断裁のわずかなズレで
白い部分が
出てしまいます

カットパス数について

カットパス数…カットラインを構成するアンカーポイントの数



カットパス数が多ければ多いほど、カットが複雑なデータになり、仕上がりが悪くなる可能性があります。できるかぎりカットパス数を抑えてデータを制作してください。

※複雑な形やパスの量が多すぎる場合は、調整させていただく可能性がございます。

良い例

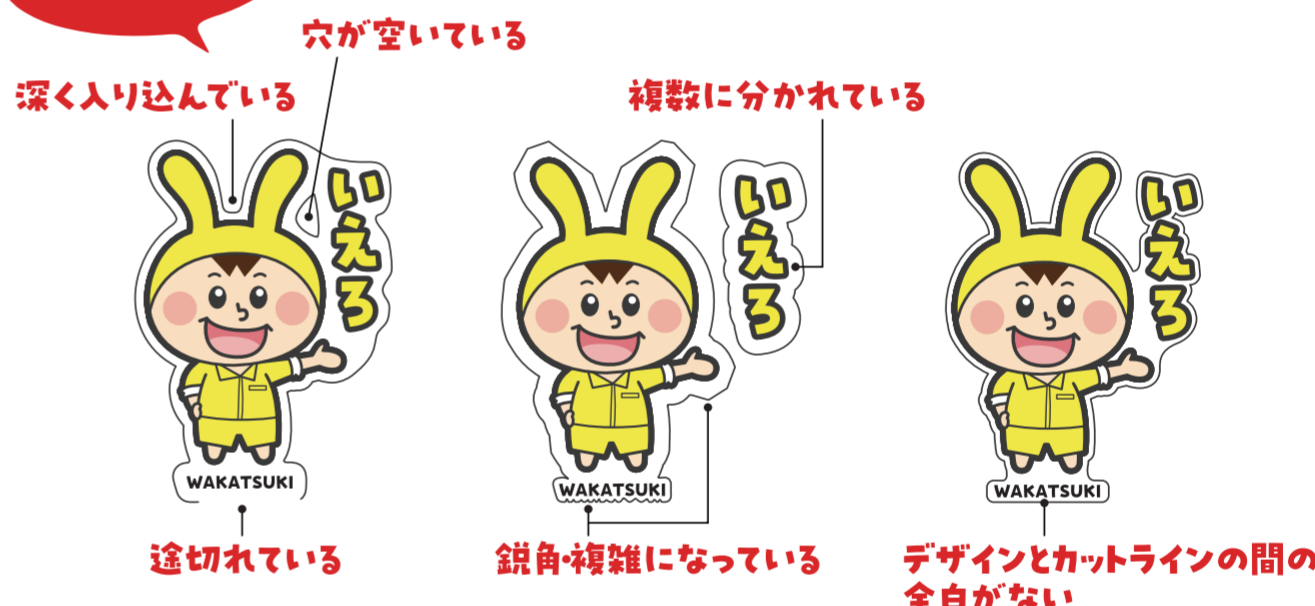


カットパスについて

余白
デザインとカットラインの間は
2mm以上の余白をつけてください

カットライン
内側に入り込みすぎず
細くならないようにつけてください

悪い例



イメージ

仕上がりイメージ



仕上がりイメージ



当社 HP (<https://www.wakatuki.com/data-guide/>) にデータ作成ガイドページがございます。

データ制作上不明点などございましたら、当社でサポートいたしますのでお気軽にご相談ください。